

第八十六回帝國議會 院 軍需金融等特別措置法案外五件委員會會議錄(速記)第五回

付託議案

軍需金融等特別措置法案(政府提出)

(第四號)

臨時資金調整法中改正法律案(政府提出)

(第五號)

臨時金融庫法中改正法律案(政府提出)

(第六號)

生命保險中央會法案(政府提出)

(第七號)

損害保險中央會法案(政府提出)

(第八號)

臺灣銀行法中改正法律案(政府提出)

(第一七號)

昭和二十年一月二十八日(日曜日)午後一時二十一分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 久山 知之君

理事 池本甚四郎君 理事 九鬼 紋七君

理事 佐藤 芳男君

大倉 三郎君

加藤 弘造君

田中 亮一君

中野半左衛門君

廣野規矩太郎君

星 一君

宮崎 一君

渡邊善十郎君

一月二十七日臺灣銀行法中改正法律案(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 石渡莊太郎君

出席政府委員左ノ如シ

內務省管理局長 竹内 徳治君

臺灣總督府財務局長 高橋 衛君

大藏政務次官 小笠原三九郎君

大藏參照官 田村 秀吉君

大藏省國民貯蓄局長 氏家 武君

大藏省銀行保險局長 迫水 久常君

大藏書記官 吉村 成一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

軍需金融等特別措置法案(政府提出)

臨時資金調整法中改正法律案(政府提出)

臨時金融庫法中改正法律案(政府提出)

戰時金融庫法中改正法律案(政府提出)

生命保險中央會法案(政府提出)

損害保險中央會法案(政府提出)

臺灣銀行法中改正法律案(政府提出)

○久山委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、昨日ノ本會議ニ於キマシテ臺灣銀行法中改正法律案ガ此ノ委員會ニ併託ニ相成リマシタ、就キマシテハ此ノ法案ノ審議モ併セ行フコトニ致シタイト存ジマス、通告順ニ依リマシテ質疑ヲ許シマス、松本治一郎君、松本委員ニ申上ゲマスガ、大臣ハ非常ニ御多用ノヤウニ承ツテ居リマス、特ニ御出席ヲ願ヒマシテアナタノ御質疑ニ應ゼラレルコトニナツテ居リマスガ、長ク此ノ委員會ニ御止メ願フ譯ニ參リマセヌノデ、成ベク簡潔ニ質疑ヲ行ハントコトヲ希望致シマス

○松本(治)委員 本委員會モ既ニ數日ニ互ツテ質疑應答ガ交サレテ居リマス爲ニ、私ノ質問セントスルコトモ他ノ委員ヨリ相當致サレテ居ルノト、私ガ此ノ委員會ノ當初ニ參考資料ヲ請求シテ置キマシタガ、ソレガ今日マデマダ參リマセヌノデ、私ノ質問モ一寸致シニクイ點モ多クアルノデアリマス、ソレト今委員長ヨリ御話ヲ聞キマス、大臣ノ方モ時間ガ非常ニ少イト云フコトデアリマスカラ、私ハ他ノ人トノ重複ヲ避ケ、大臣ノ時間モ考ヘマシテ、委員長ノ御希望ノ通り簡單ニ一、二質問ヲシテ見タイト思ヒマス

軍需會社ニ對スル融資ノ中、生産工場等ノ建設ニ多額ノモノガ向ケラレテ、其ノ敷地買收費トシテ相當多額ノモノガ費サレテ居ルト思フノデアリマス、是等軍需會社ノ事業擔當者ノ中ニハ、時局ノ要請ニ基ク工場ノ擴張新設等ノ名ニ便乘致シマシテ、不必要ニ廣大ナ土地ヲ購入シテ、之ヲ將來ノ爲ニ會社ノ資産トシテ殘シテ置カウト云フ意圖ノ下ニ計畫ヲ進メテ、廣大ナ土地ヲ買收、又ハ買收セシメテ居ルズルイ者ガ少クナイノデアリマス、斯カルコトニ軍需産業資金ガ使用セラレルト云フコトハ實ニ不都合ナコトデアリマシテ、今ハ工場等ノ敷設地ノ爲ニ多額ノ資金ヲ固定サスベキ時デナイト思フノデアリマス、ソレヨリモモット、有效ニ使用セネバナラナイ時ト思フノデアリマス、工場等ノ敷地ハ無理ニ買ハナクテモ借りテ使ヘバ宜シト思フノデアリマス、サウシテ借入ニ付キマシテハ政府ニ於テ便法ヲ講ジマシテ、借地料ニ關シマシテハ軍需會社、土地ノ所有者、市町村トノ間ニ於テ適正ナル賃借料ヲ決定サセルヤウニスレバ私ハ宜イト思フノデアリマス、此ノ方法ハ「インフレ」防止ノ一助トモナリ、事業促進ノ效果ヲ擧ゲルコトガ出來ルト思フノデアリマス、政府ハ今後工場等ノ敷地ハ購入ニ依ラズシテ、借入トスルヤウナ方針ヲ執ラシメテ、資金ノ效率的使用ヲ圖ツテハドウカト云フコトデアリマス、之ニ對スル大臣ノ御考ヘヲ尋ネタイノデアリマス

○石渡國務大臣 土地ヲ買ハナイデ借りテヤツタラドウダ、斯ウ云フ話デアリマス、尤モ一々ノ場合ニ必ズ土地ヲ買ハナイデ借りテヤルト云フ譯ニモイカヌカトモ存ジマス、ソレ、其ノ時ノ事情ニ依ルト思フノデアリマスガ、不必要ニ廣大ナ土地ヲ買フト云フコトハ、是ハ絕對ニ避ケベキコトデアルト云フコトハ、中スマデモゴザイマセヌガ、必要ナ土地ヲ買フカ借りルカト云フコトニ付テハ、各、其ノ場合ニ依ツテ判斷スル外ハゴザイマセヌガ、大體ニ於テ若シ借りテヤレルモノデアツタナラバ、私ハ借りテヤツタ方ガ此ノ際宜イト思フノデアリマス、政府ガ必要ナ人ノ官舎ヲ捜シマス時分ニモ、目下大藏省ノヤリ方ト致シマシテハ、官舎ヲ買ハナイデ出來ルダケ借リルコトニ致シテ居ルノデアリマス、アナタノ仰シヤツタヤウナ方針ヲ執ツテ居ル譯デアリマス、是モ「インフレ」防止ニハ確カニ一助ニ相成ルト思フノデアリマス、唯今日ノ場合ニ於テハ、買ツタ場合ニ於テモ、其ノ大キナ金ヲ受取リマシタモノニ付テハ、其ノ金ハ封鎖資金トシマシ

テ特殊預金トシテ別途封鎖ハ致シテ居リマスガ、買ツテ封鎖ヲ致スヨリハ、出來ルダケ借りテ封鎖ヲスル手數ヲ省イタ方ガ宜イカト存ジマス、一々ノ場合ニ全部ガ全部借リルト云フ譯ニモイカヌデアリマセウガ、「インフレ」防止ノ見地カラシテハ御同感デゴザイマス

○松本(治)委員 今土地ノ所有主デ賣リタガツテ居ル者ハ、土地ノ賣買ニ依ツテ生活ヲシテ居ル所謂土地會社ノ連中ダケデアリマス、本當ニ自分ノ土地ヲ耕シテ居ル農民達ヤ地主ノ人達ハ賣ルコトヲ欲シテ居ナイ、出來ルナラバ貸シタ方ガ宜イト云フ考ヘヲ持ツタ人多クイノデアリマス、所ガ貸サウトスルト會社ノ方ノ人達ハ是非買ヒタイ、コ、ガ問題ナノデアリマス、貸サウト言ツタラ借りタラ宜カリサウナモノデスガ、借りナイデソレハ非賣ツテ呉レ、ソレハ何デアアルカト言フト、結局將來ノ財産ヲ殘サウト云フ考ヘカラ出テ居ルノデアリマス、コ、ヲ能ク考ヘテ置イテ戴キタイノデアリマス

次ニ御尋ネ致シマスノハ富籤ノ問題デアリマス、富籤ノ問題ハ先般ノ委員會ニ於キマシテ他ノ委員カラモ質問サレテ大體ハ分ツテ居ルノデアリマスガ、賣出總額ハ六億圓、内三億圓ガ國庫ノ收入、残りガ當リ籤者ノ支拂ニ充テラレル、當リ籤最高ガ十萬圓トシテ、其ノ中七割ヲ證券、三割ヲ現金デ支拂フ、斯ウ仰シヤツテ居リマス、サウシテ多數ノ當リ籤ヲ附ケタイトノコトデアリマスガ、當リ籤ニ拂ハレル三割ノ現金ハ、最高カラ最低マデ同ジ三割ヲ一率

ニ御支拂ヒニナル御考ヘデアアルカドウカ、ソレヲ一寸御尋ネ致シマス

○石渡國務大臣 六億圓發行致シマス

テ、三億圓ハ國ノ收入ト相成ル勘定デアリマスニテ、先般提出致シマシタ追加豫算ニ於キマシテモ、其ノ額ヲ擧ゲテ居ルノデアリマシテ、又其ノ額ハ臨時軍事費ニ繰入レテ行キマスコトモ御承知ノ通りデアリマスガ、アト餘リマシタ三億圓餘ト云フテハ語弊ガアリマスガ、國ノ收入ニナラナイ三億圓ト云フモノハ其ノ中カラ發行者其ノ他發行ニ伴フ手數料ト發行ニ伴フ經費ガ要ルノデアリマスカラ、其ノ三億圓ノ中幾分ハ其ノ經費ニ充テルト思フノデアリマス、是ハ比較的少イ金デアリマセウ、ソレデ其ノ經費ヲ別イタ三億圓弱ト云フモノヲ證券ヲ買ツタ人達ニ籤デ拂ヒ戻シ、七割ヲ證券デ拂ヒ、三割ヲ現金デ拂フト云フコトハ今日デモ未ダ決ツタ譯デハゴザイマセヌ、隨テ七割ヲ證券デ拂ヒ、三割ヲ現金デ拂フト云フヤウナコトハ私ハ申上ゲテ居ラヌノデアリマス、唯翼政會デ御研究ニナツタ案ニハ八割ヲ證券デ渡シ、二割ヲ現金デ渡スト云フ案ニナツテ居ルヤウデアアルソレモ一ツノ考ヘ方デアアルト斯ウ云フコトヲ申上ゲタ次第デアリマス、何レノヲ實行致シマスマデニ、證券デ渡セバ證券ヲドノ程度ニ渡スカ、ソレハ十分ニ検討シテ見タイト存ジマス、唯今アナタノ御尋ネノアツタ、全部ノ證券ニ付テ同一率ノ現金ト證券トノ割合デ渡スカト云フ御尋ネニ付キマシテハ、ソレハ大キナ當リ籤ニ付キマシテハ、證券ノ割合多イ率ニシ、小サナ當リ籤ニ付キマシテハ、是ハ現金デ拂フヨリ外ニ仕方ガナイカト思ツテ居リマス

○松本(治)委員 ソレハ至極良イ方法

ダト思フノデアリマス、其ノ次ニ御尋ネ致シタイノハ、從來國民性ノ輕佻浮薄、遊惰徒食者ヲ防止スル爲ニ、此ノ富籤行爲ハ最モ嚴重ニ取締ラレテ來テ居ルノデアリマス、政府ハ三億圓程度ノ浮動購買力ヲ吸收スル爲ニ、敢テ富籤ヲ發行スルニ當リマシテ、大臣ハ現在ノ時局下小サイ道徳ハ措イテモヤラナケレバナラヌ、斯ウ仰シヤラレタコトヲ新聞デ傳ヘテ居ツタヤウデアリマス、射倖行爲ハ即チ博奕デアアル、此ノ博奕ハ犯罪ノ總テノ根源ヲナスモノダト云ツテモ過言デハナイト私ハ思フノデアリマス、私ハ三十年バカリ前、博奕モ止メ、酒モ、煙草モ、御覽ノ通り「ネクタイ」モ其ノ時ニ止メタノデアリマス、此ノ博奕ト云フモノハ非常ニ凡ユル方面ニ影響ガ悪イ、僅カ三億圓位ノ金ヲ集ムル爲ニ、サウ云フ良クナイコトヲヤラル、ト云フコトニ付テハ、私ハ贊成シ兼ネル一人デアリマス、斯カル重大ナル國民ノ精神上ニ及ボス影響ニ付テ、尙カアナタハ御考ヘニナツテ居ラルカ、此ノ點御尋ネスルノデアリマス

○石渡國務大臣 此ノ種ノ行爲ニ付キ

マシテハ法律上色々之ヲ禁壓シテ居リマス、所謂賭博ト云フモノニ類似ヲ致シテ居ルコトモ存ジテ居リマスガ、國家ガ必要ナル場合ニ於キマシテハ、ソレニ類似ヲ致シテ居ルコトモ從來屢、行ハレタコトデアリ、其ノ最モ大キナ例ト致シマシテハ馬券デアリマス、馬券振興ト云フコトヨリ致シマシテ、馬券ヲ賣ルト云フコトニ付テ弊害ハアルケレドモ、之ヲヤラウト云フコトカラ致シマシテ、久シイ間馬券ヲ賣ツテ居ツタ、是ハ御存知ノ通りデアアルト思ヒマス、又或ル程度ノ抽籤券ヲ附ケテ賣リマス、是モ嚴格ノ意味カラ云ヘバ或ハ博奕デア

アルカモ知レマセヌガ、極ク少額ノ抽籤券ヲ附シタ證券ト云フモノハ從來カラモ賣ツテ居ツタ、其ノ抽籤券ヲ附シテ居ルノデアリマス、今日賣ツテ來ヤウナ福券ナドト云フモノモ、見ヤウニ依ツテハ餘程賭博性ヲ持ツテ居ルモノデアル、今度ノ此ノ法律ノ改正ニ依リ實行致サウト云フモノハ、モウ一步輪ヲ掛ケタモノデアアルト思フノデアリマス、ソレデ斯ノ如キモノハ今マデヤツテ居リマシタコトトサウ飛離レタコトデモナイト思ヒマスガ、今一步進シテ證券ヲ發行致サウトシテ、此ノ籤ヲ大キクシタモノヲ發行致サウト致シテ、居ルノデアリマス、是ハ要シマスルニ、私ハ之ヲ大キク發行シテ金ガサウ餘計ニ集マルモノトモ思ツテ居リマセヌシ、又餘リニ大キク發行致スト云フコトハ、今アナタノ仰シヤル國民性ニ關係スル所ガアルト思ヒマスノデ、一箇年六億圓程度ノ發行ニシタナラバドウカ、斯ウ思ツテ居ル次第デアリマス、「インフレーション」防止ト云フコトハ目下ノ重大急務デアアルコトハ疑ヒマセヌ、之ヲ國內「インフレ」防止ト云フコトニ進シテ行キマス爲ニ、凡ユル貯蓄ヲ致シテ居ルコトハ御存知ノ通りデアリマス、何處マデモ私ハ眞直ナ道ガ大道デアアルト思フノデアリマシテ、此ノ富籤ヲ主體ニ致シタ貯蓄ヲ考ヘテ居ル譯デアリマセヌ、飽クマデモ普通ノ數年來ヤツテ來マシタ大キナ道ヲ歩ンデ行クト云フコトガ、此ノ貯蓄ノ大道デアアルト思ヒマス、又今日何百億ト云フ風ニナツテ集メラレテ居ル金モ、其ノ通り大道ニ依ツテ歩イテ行ツテ居ル金デアアルト思フノデアリマス、併シナガラ世ノ中ニハ貯蓄資金ノ外ニ投資資金ト云フ

モノガアル、人間ニハドウシテモ投機心ト云フモノガアルノデアリマスカラ、隨テ此ノ投資資金ト云フモノガ社會ニアルノデアリマシテ、此ノ投資資金ヲ回收スルト云フコトガ、今回富籤ヲ發行致シマス相ヒデアリマシテ、三億圓ト云フモノハ相當ナ金デアリマスガ、少イト仰シヤレバ少イ金デモアリマスガ、是ハ相當ナ金デアアル、此ノ金ヲ集メテ來テ、サウシテ「インフレーション」防止ノ一助ニ致サウト云フコトデアリマシテ、實ハ防止スベキ「インフレ」ト云フモノガ中々大キナ問題デアリマスカラ、ソレヲ防止スルニハ斯クノ如キ富籤ヲ發行致シテ左様ナ資金ヲ吸上ゲル方ガ弊害ガ少イ、其ノ金ガ更ニ「インフレーション」ノ傾向ニ進ンデ行クト云フ金デアアルトスレバ、ソレハ富籤ヲ以テシテモ吸收シタ方ガ宜シイ、斯様ナ信念カラ致シマシテ、茲ニ之ヲ發行致スコトニ致シタイト存ジテ居ルノデアリマス、左様ニ御諒承戴キタイト思ヒマス

○松本(治)委員 聞ク所ニ依リマスルト

大藏省廳内デモ相當ソレニハ反對ガアツタト云フコトデアリマス、大臣ハ支那ニ居ラレタカラ富籤ガ好キニナラレタノデアアラウ、ソレデ先ヅ一ツヤツテ見タイト云フヤウナ氣持デココマデ推進メラレタト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、ソレハ別ト致シマシテ、今ノ御話ノ中ニ馬券ノ話ガアリマシタガ、馬券ハ決シテ成功シテハ居リマセヌ、アノ馬券ノ發賣ハ全國ニ不働徒食者ヲ作ツタ位家庭庭庭ニハ多クノ悲劇ヲ生ンデ居ルノデアリマス、馬券發賣ハ馬匹改良ノ名ノ下ニ行ハレタノデアリマスガ、結果カラ見マス時今同ノ戰爭ニハ役立つテハ居ナイノデアリ

マス、寧ロ馬車ヲ曳イテ居ル挽馬ノ方が役立つテ居ルノデアリマス、今「インフレ」防止ノ爲ニ金ヲ集メルコトガ必要ト思ヘバソレハヤラナケレバナラヌト、斯ウ言ハレマシタガ、其ノ狙ヒハ何處ニアルカ、其ノ狙ヒハ先日ノ御話ヲ聽クト新興所得階級ト云ハレタヤウデアリマスガ、其ノ新興所得階級トハ一體ドノ階級ヲ指サレルノデアアルカ、ソレヲ一寸伺ヒタイ

○石渡國務大臣 私ハ支那ニ居ツタガ

爲ニ富籤ヲヤルヤウナ決意ヲ致シタト云フ譯デアリマセヌ、私ハ一昨年支那ニ於キマシテ富籤ヲ支那政府ヲシテ實行致サシメルヤウニ勸誘致シマシテ實行致シテ居リマスガ、併シナガラ是ハ支那ハ支那日本ハ日本デアリマシテ、支那デヤツタカラト云ツテソレヲコチラデヤルト云フ譯ノモノデハナイ、私ハコチラヘ歸ツテ來マシテ大藏省ニ居リマス、各方面カラ「インフレ」防止ノ對策意見トシテ富籤ヲ實行スベシト云フコトガ大藏省ニ對シテ意見書トシテ出テ居ルノデアリマス、ソレデ隨分眞面目ナ方面カラ左様ナ意見ガ出テ居ツタノデアリマシテ、私ハソレヲ實行シタ方ガ宜カラウト思ツテ案ヲ進メテ居ツタノデアリマス、翼政會ノ中ニ於テモ中々大キナ富籤案ガアルヤウデアリマシテ、私ハ今日之ヲ發行致シマスコトハ天下ノ輿論デアアルト存ジマシテ實ハ實行致サウト思ツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ私ガ自分デ以テ大藏省内ノ反對ヲ壓服シテ之ヲ實行致スト云フヤウナコトニ致シタ譯デアリマセヌ、大藏省内ニハ、一人ノ反對者モゴザイマセヌ又新興階級ニ付テノ御尋ネデアリマスガ、新興階級ノ中ニハ勿論普通ノ貯蓄ヲ致シテ居ル者モア

リマスシ、又十分納税ヲ致シテ居ル者モアリマスガ、新興階級ノ中ニハ斯ウ云フ方式ノ證券ニ依ツテ金ヲ吸收出來ル方面モ相當多クアラウト實ハ考ヘテ居リマスノデ、左様ナコトヲ申シテ居ルノデアリマス、新興階級トハ一體ドウ云フ人デアアルカト云フ御尋ネデアリマスレバ、新興階級ト云フモノハ要スルニ戰爭以來所得ノ増加致シテ居ル人デアリマス、其ノ所得ノ増加シテ居ルノハドウ云フ人デアアルカ、是ハ企業主モアリマセウ、勞務者モアリマセウ、中小商工業者モ、農民モアリマセウ、是ガ斯ウ云フ人達デアアルト云フコトガハツキリスルナラバ、左様ナ者ニ持ツテ行クコトモ出來ルノデアリマスガ、世ノ中デ新興階級ト云ヒ新興階級ト云フト、ア、成程ト云フコトデ自ラ分ルノデアリマシテ、其ノ範圍ニハ色々ナ人達ガ居ルト思フノデアリマスガ、要スルニ今日ノ場合、此ノ所得ノ増加致シテ居ル人々デアルト、斯様ニ御承知致キタイト思フノデアリマス

○松本(治)委員 大臣ノ御説フ同ヒマス、此ノ富籤ハ輿論ニ依ツテヤツテ居ル、政界ノ中デモ相當聲方高カツタト云フコトデアリマスガ、サウ云フ人達ハ多ク馬券デ味ヲ占メタ連中デハチカラウカト思フ、本當ニ國民ノ思想ヲ考ヘ、國家ヲ考ヘル人デアレバ、確カニ私ハ反對スルト思フ、反對シナイ者ハサウ云フ博奕ニ手ヲ出シテ幾ラカノ利得ヲ得ヨウトスル不心得ナ連中ダト思フ、併シ之ニ付テ押問答ヲ致シマシタ所デ盡キナイト思ヒマスカラ、此ノ點ハ此ノ程度ニシテ置キマス、ソレカラ一寸伺ツテ置キタイコトハ、今富籤々々ト言ハレテ居リマスガ、是ハ富籤ノ名デ發行サレルノデアアルカ、他ニ何カ名

稱ヲ御考ヘニナツテ居ラレルカ、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラモウツハ、發行サレルトスルト、ドウ云フ所デ、ドウ云フ方法デヤラレルノカ、之ヲ伺ツテ置キタイ

○石渡國務大臣 富籤ト云フ名前デハ發行シナイ積リデアリマス、只今研究致シテ居リマスガ、先ヅ大體勝札ト云フ名前ノ下ニ賣出サウカト考ヘテ居リマス、之ヲ賣出シマス機關ハ、抽籤ニ付キマシテハ勸業銀行ガ永年抽籤ヲヤツテ居ルノデアリマスカラ、抽籤賣出ノ多クノ部分ニ付テハ勸業銀行ニ委託致シタイト存ジテ居リマス、併シナガラ是ダケノモノヲ勸業銀行ノミヲ中心ト致シテヤルカドウカト云フコトニ付テハ、其ノ效果ニ付テ多少疑問ガゴザイマスノデ、勸業銀行ヲ中心トシテ考ヘテ居リマスガ、其ノ賣出シノ方法機關等ニ付テハ目下考究ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○松本(治)委員 額面ハ幾ラデセウカ

○石渡國務大臣 十圓ノ豫定デゴザイマス

○松本(治)委員 是デ私ノ質問ヲ終リマス

○小笠原政府委員 先刻當委員會ニ併託トナリマシタ臺灣銀行法中改正法律案ニ付テ御説明致シマス、臺灣銀行ハ臺灣ニ於ケル中央發券銀行トシテ銀行券ノ發行ヲナシ得ル權能ヲ賦與セラレテ居ルノデアリマスルガ、現行法上其ノ種類ニ付キマシテハ、券面金額一圓以上ノモノニ限ラレテ居ルノデアリマス、然ルニ政府ハ現下ノ戰局ニ對處シ急速ナル戰力増強ニ資スル爲メ、硬貨ノ回收ヲ更ニ一層促進シ臺灣ニ流通シテ居リマスル補助貨ヲモ回收スルヲ適當ト認メマスノデ、此ノ際臺灣ニ於

テモ硬貨ニ代ルベキ補助貨トシテ内地同様、券面金額一圓未満ノ小額銀行券ヲ印刷シ、臺灣銀行券トシテ之ヲ發行シ得ル權能ヲ與ルル必要ガアルデアリマスカ

○星委員 臺灣銀行發行券ニ付テ御伺ヒ致シマス、今私ガ此處ニ持ツテ居リマスガ、日本銀行ノ發行券十錢デアリマスノヲ無論發行致シマスガ、其ノ際ノ大キサハドレ位ニスル積リデゴザイマスカ、一ツソレヲ御伺ヒ致シマス

○小笠原政府委員 其ノ大キサ、様式等ハ銀行ノ方デ決マシテ、大藏省ノ認可ヲ受ケルコトニ相成ツテ居リマスカ、私ガ之ヲ申上ゲマスルト、ソレハ少シ不自由ノヤウニ思ヒマスノデ、モウ少シ實際ニ適應シタモノガ望マシイト考ヘテ居リマス

○星委員 是ハ成ベク小サイ方ガ私宜イト思ヒマス、滿洲國デハ此ノ補助貨ヲ瀬戸物デスルト云フコトデ研究ヲ續ケテ居ルヤウデアリマス、臺灣ノヤウナ亞熱帶ノ所ニ於テハ斯ウ云フ紙ハ直グ悪クナリマスカラ、ドウカ小サイモノデモツト厚イモノニシテ、サウシテ此ノ紙ハ何カ方法ヲ施シテ汚クナラナイヤウナ、小サナモノニシテ欲シイト思ヒマス、マダソレヲ御考ヘニナツテ居ルカ居ラヌカト云フコトモ聽キタイノデスガ、是ハ希望ニ過ギマセヌ

○小笠原政府委員 現在出テ居リマス

ソレニ付テモ、サウ云フヤウナ御意見ガ出テ居リマスルノデ、御趣意ノ點ニ能ク今後臺灣銀行券ノ一圓以下ノモノヲ出シマス時分ニ十分ニ注意ヲシテ發行タイト存ジテ居リマス

○池本委員 他ニ質問ノ方ガナケレバ、私ハ質問洩レノ一點ガゴザイマスノデ、極ク簡單ニ伺ヒタイト思ヒマス、ソレハ臨時資金調整法中改正法律案ノ第十條ノ十三デスガ、貯蓄増強ノ爲メニ都道府縣市町村ニ國民貯蓄運籌委員會ガ設ケラレル、此ノ組織權限ト云フヤウナモノニ付キマシテ、前ニ質問セラレタ方ガデアリマシタラ一ツ御許シテ願ヒタイト思ヒマス、是ハ申スマデモナク從來貯蓄ノ割當ニ付キマシテモ、未端ニ於キマシテハ、兎角動モスレバ色色ナ問題ガ出テ參ル、殊ニ明年度ハ飛躍ノ貯蓄目標ガ増大致シマスルノデ、是ハ此ノ運籌ガ相當重要ナ問題ダト思ヒマスノデ、ソレヲ承ルコトガ出來レバ結構ダト思ヒマス

○小笠原政府委員 其ノ點ニ付テハ既ニ質問ガアツテ御答申上ゲテ居ルサウデアリマスガ、或ハ先ノ答辯者ト違ツタ點ガアルカモ知レマセヌガ、尙ホ一應御諒解ヲ得ル爲メ私カラモ御説明申上ゲテ置キマス、今御示シノヤウニ來年度ニ於テハ相當貯蓄ノ増強ヲ圖ラネバナリマセヌ、隨ヒマシテ現在マデ彼此レ貯蓄ノ増強ニ付テ言ハレテ居リマスコトハ、主トシテ割當ノ問題デアリマス、ソコデ此ノ割當ニ付テ適正ヲ缺イテ居ル、或ハ多過ぎル、地域デモヤツテ居ルガ職域デモヤラセラレルトカ云フヤウナ色々ナ點ガアルノデアリマス、隨テ都道府縣ノ委員會ニ於キマシテハ、斯ウ云フ法制的根據ノ下ニ、其ノ貯蓄方面ニ關係ノ深イ人々ヲ網羅

シタ委員會ヲ作りマシテ、此ノ委員會デ大體此ノ所ハドウ云フ標準ニ基イテ貯蓄スルノダト云フ標準ヲ示スコトニナリマス、又市町村ニ於キマシテハ東京デハ區デアリマスガ、區ニ於キマシテモ工場地帯トカ、或ハ山手方面トカ、色々事情ガ違フ所ガアリマスノデ、サウ云フ點ニ付キマシテモ區ナリ、市町村ニ於キマシテ其ノ地方ノ實情ニ副フヤウニ、ヤハリ一ツノ標準ヲ作ルト云フヤウナコトモ此ノ委員會デアリコトニ致ス、又是ハ極ク少イノデアリマスガ、往々今尙ホ貯蓄ノ一面ニ對シテ協力致サナイ方ガアリマス、是等ニ對シテドウ云フ措置ヲ執ルカト云フヤウナコト、又貯蓄ノ割當ガ多クテ困ツテ居ツテモ、今ノ所ソレガ多イカラト云ツテ之ヲ懇ヘルニ由ナシト云フヤウナ所モゴザイマスノデ、サウ云フ場合ニハ此ノ委員會ニ持ツテ行ツテ、自分ハ斯ウ云フ割當ヲ受ケテ居ルガ、此ノ標準カラ云ツテ、斯ウナルデハナイカ、又斯ウ云フ標準デヤツタトシテモ、例ハスウ云フヤウナ病人ガアルトカ、或ハ微用ヲ受ケテ居ルトカ云フヤウナ事情ヲ斟酌シテ貰ツテ、加減シテ貰フヤウナコトモ出來ルヤウナ仕組ニ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマスカ、同時ニ此ノ貯蓄ノ面カラモ先程一寸問題ニナツタ新興所得階級ト云ハレテ居ル部分ノ貯蓄ニ付テモ、此ノ委員會ノ運籌ニ依ツテ出來ルダケ吸收シヨウト云フコトモ考ヘテ居リマス、ソレデ此ノ委員會ノ一ツノ標準ノ中ニ見立割ト云フヤウナモノヲ入レマシテ、其ノ見立割ニ依ツテ、アノ人ハ小サナ家ニ住ンデ居ツテ税金モ納メナイケレドモ、非常ナ裕福ナ暮らしヲシテ居ルト云フヤウナ所デハ何十パーセント一カ

其ノ見立割ニ依ツテ取り得ルト云フヤ
ウナコトニ致シマスレバ、是レ亦可ナ
リサウ云ツタ方面ノ貯蓄吸収ニモナリ
マスノデ、左様ナコトモ此處計ラヒ
タイト考ヘテ居ルノデアリマス、既ニ
答辯モアツタコトデアリマスカラ、簡
單ニ其ノ點ダケ御答辯申上ゲテ置キマ
ス

○池本委員 御答辯ニハ權限ヤ内容ノ
コトマデ御説明ヲ受ケタカドウカト思
フノデ、兎モ角重複シテ居リマシ
タラ御許シ類ヒマス、モウ一ツ簡單
ニ伺ヒマスガ、小笠原サンノ御答辯ニ
依ルト、此ノ運営委員會デハサウスル
ト地域的ノヤウナ割當マデ出來スカ、
サウスルト其ノ内部デノ下ノ個人的ニ
割當テルノハ何處デヤルノデアリマス
ルカ、ソレヲ御伺ヒタイト思ヒマス

○小笠原政府委員 國ノ方ニ於キマシ
テ凡ソノ標準ヲ示シマスガ、都道府縣ノ
委員會ハ其ノ都道府縣内ノ貯蓄ニ付テ
之ヲ取計フノデアリマス、ソレカラ又
市町村ノ委員會デハ、東京デハ區デ
アリマスガ、其ノ市町村内ノ事務ニ付
テ扱フノデアリマスガ、例ヘバ其ノ町
内會ノ代表者、町内會長ト云ツタヤウ
ナ代表者モ加ハルコトニナリマスノデ、
サウ云フ點ハ自然ト此處デ能ク調整サ
レテ參ルコト存ジテ居リマス

○佐藤(考)委員 只今ノ運用委員會ノ
問題ニ付キマシテ御説明ヲ伺ヒマス、
割當ヲ受ケタ個々ノ者ガ附ニ落チヌ
トカ、或ハ又事情ガアルト云フコトデ、
其ノ運用委員會ニ談判ニ來ルト云フヤ
ウナ御話ガアツタノデゴザイマスガ、
私ハ其ノ際ノ處置ガ極メテ重大ナル國
民行政組織ノ破壊トナル如キコトニ相
成リマスコトナキヲ望ム意味カラ申上
ゲタイノデアリマスガ、各府縣、各市

町村ニ斯様ナ運用委員會ガ出來マシテ
モ、結局之ヲ仰セ付ケマスモノハ府縣
デアリ、市町村役場デアリ、隨テ其ノ
下部組織タル所ノ町内會所謂部落會デ
アリ、簡易素朴ナ公益私法人ノ性格ヲ
帶ビシメラレタル所ノ部落會ガ部落内
ノ者ニ割當テル恰好ニナルノデアリマ
ス、標準ハ運用委員會デ決マリマス、
而モ此ノ行政組織ト云フモノガ府縣知
事カラ市町村長、ソレカラ部落會長、
町内會長、隣組長、此ノ組織ガ今日ニ
於テ凡ニ國策ヲ漫透シ、戦力増強ニ
貢獻スル爲ニ最モ必要ナル行政組織デ
アルニ拘ラズ、其ノ系統カラ割當テラ
レタ貯蓄額ニ對シテ部落ノ何ノ誰某ガ
直接其ノ市町村ニ於ケル運用委員會ニ
訴ヘ出ツルコトヲ許スト云フガ如キサ
ウ云フ仕組デアルト云フ御答辯ハ、私
ハ極メテ慎重ニ考ヘテ見ナケレバナラ
ヌト思フノデアリマスガ如何デセウカ
○小笠原政府委員 實ハ私ノ申上ゲ方
ガ少シ足ラナカツタカモ知レマセウガ、
丁度今所得ノ調査委員ガアリマスガ、
ア、云フ意味ニ私共ハ實ハ考ヘテ居ル
譯デ、今佐藤委員ノ心配サレタ點ニ付
キマシテハ是ハ適當ニ運用ノ適正ヲ期
シテ參リタイト考ヘテ居リマス

○星委員 軍需金融等特別措置法案ノ
第十五條ニアリマス工場財團ノ設定
及ビ銀行ノ擔保ニ入レル場合ハ一々登
記所ヲ經ナケレバナラヌヤウニナツテ
居リマスガ、之ヲ簡便ニスル爲ニ工場
財團券ト云ヒマスカ地券ノヤウナ券ヲ
發行スルコトニシテ、銀行ナリ其ノ擔
保ヲ入レル債權者ガ變レバ、裏ニソレヲ
書イテ行クト云フヤウナコトニスル方
ガ一番手數ヲ省ク上ニ宜イノデヤナイ
カト思フノデアリマス、大藏省ニ於テ
ハ工場財團券ノ發行ト云フヤウナコト

ニ付テ御考ヘガアルカドウカ御伺ヒシ
タイト思ヒマス
○追水政府委員 工場財團抵當ノコト
ニ付キマシテハ實ハ此ノ法律ヲ作リマ
スニ付キマシテモ色々研究ヲ致シタノ
デアリマスルガ、是ハ何分ニモ民法上
ノ物權トノ關係ガ非常ニ多イノデアリ
マシテ、大藏省等ガ行政的ニダケ物ヲ
考ヘテ行ク譯ニハ中々參リマセヌ、隨
テ今回ノ所此ノ程度ノ規定ニ相成ツタ
ノデアリマスルガ、只今御質問ノアリ
マシタ抵當券ト云フヤウナ、サウ云フ
證券的ナ物ヲ發行スルト云フコトニ付
キマシテハ別ニ考ヘテ居リマセヌ

○星委員 十五條ニモ財團ヲ組成スベ
キ機械、器具等ヲ一括シテ之ヲ擔保ト
スルト云フコトガアリマスガ、工場財
團券ハ必ズシモ一枚ニ限ル云フ譯デナ
ク、或ル考ヘテ運ラシタラソレガ旨ク
行ケルノデハナイカト思ヒマシテ、是
ハ御研究ヲ願ヒタイト思フノデアリマ
ス、ソレデ何ヒタイトハ本法ハ金融
ノ圓滑適正ヲ圖ルト共ニ資金ノ效率的
使用ヲ促進スルト云フノデスカラ、之
ヲ或ル指定シタ金融機關ニ一元化シ
テ、サウシテ餘所カラ融通スルコトノ
出來ナイヤウニスルコトニ依ツテ
此ノ目的ヲ達シ得ルト云フ法律案ノヤ
ウデゴザイマスガ、併シ特定金融機關
ガ果シテソレダケノ圓滑適正ソレ
カラ效率的使用ノ目的ヲ達シ得ルヤウ
ナ銀行ガ果シテアルカドウカト云フコ
トヲ私ハ疑フノデアリマス、一體今マ
デノ銀行ノ金ノ貸シ方ト云フモノ
ハ、豫算ニ重キヲ置キマス、豫算ニ依
ツテ金ヲ貸シマスガ、豫算ハ兎角杜撰
デアリマス、物事ハ豫算通りニハ容易
ニ運ブモノデアリマセヌ、運ハセル
ト云フコトガ間違ヒデアリマスカラ、

銀行カラ金ヲ借りタ通り豫算デ行ツ
タト云フモノハ恐ラクハ一ツモナイト
思フノデアリマス、ソレデアリマスカ
ラ、今ノ前渡金ヲ與ヘルト云フ時ナド
ニモ、兎モ角豫算ト云フモノハ豫算概
算デス、概算ト云フモノヲ取ル必要ガ
アリマスカラ、ソレニ對シテ前渡金ヲ
與ヘル時ニハ其ノ概算ニ對シテ幾「パー
セント」與ヘタラ適當ナ事業着手ガ
出來ルカト云フ茲ニ原則ガアラウト思
フノデアリマス、最初カラ金ノ七割モ
八割モ與ヘルベキモノデハ絶對ニナイ
ト思フ、ソレヲ今マデハ與ヘテ來タカ
ラ斯ウ云フ法律ガ必要ニナツタト思フ
ノデアリマス、銀行ガ金ヲ貸ス或ハ政
府モ金ヲ貸ス、前渡金ヲ與ヘルト云フ
時ニハ、ドレダケ與ヘテ宜イカト云フ
經濟的ノ原則ガアルト私ハ思フノデア
リマス、此ノ原則ヲ忘レテ、其ノ原則
ヲ知ラズシテ金ヲ運用シテ居ルコトハ
間違ヒダト思フ、之ニハ必ズ原則ガア
ルベキデアラウト私ハ思フノデアリマ
ス、斯ウ云フ原則ガアルト云フコトヲ
大藏省ハ考ヘテ居ルカドウカ、又研究
ナスツタコトガアルカドウカト云フコ
トヲ伺ヒタイト思ヒマス

○追水政府委員 一ツノ事業ガ、其ノ
事業ヲ或ル目論見ノ下ニ達成スル場合
ニ、先ヅドノ位、何割位ノ資金ヲ以
テ始メタラ宜イカト云フヤウナコトニ
付テ原則ガアルカ、アルト云フコトヲ御
話デアリマスルガ、多クノ事業ニ付キ
マシテ個々ノ場合色々ナ條件ガアルト
思ヒマスルノデ、私ハ一律的ニ其ノ割合
ナリ程度ト云フモノヲ決メルコトハ不
可能デハナイカト考ヘマス、但シ過去
ニ振返ツテ統計學的ニ研究ヲシマシタナ
ラバ、對數的ナ或ル計算ハ出て來ルカ
モ知レマセヌケレドモ、ソレヲ以テ總

テノ事業ニ一律ニ其ノ原則ヲ適用スル
コトハ出來ナイコトデハナイカト思ヒ
マス、隨テ此ノ法律ノ運用ニ付キマシ
テモ、金融機關ガ個々ノ事ニ即シテ、
此ノ法律ニ書イテアル資金ハ效率的
使用ヲ圖ルコト、サウ云フ範圍ノ下ニ
良心ヲ以テ融通スベキコトヲ期待シテ
居ル次第デアリマス

○星委員 無論其ノ研究ハ統計ヲ基礎
トシテデアリマス、統計的ノ觀測ニ依ル
外ハアリマセヌガ、ソコニ必ズ原則ガ
アルト思フ、原則ト云フノハ共通性ガ
必ズナケレバナラヌト思ヒマス、銀行
ガ今日マデ金ヲ貸シタコトニ付テ、自
分ノ所デ其ノ統計ヲ取ラウトスレバ取
リ得ルコトデスガ、サウ云フコトハシ
テ居ナイト私ハ思ヒマス、併シ私ハ必
ズサウ云フ原則ハアルト思フ、古イ話
デスガ、私ハ一體産業會社ト云フモノ
ハドレダケ生産シタラ適正ナル配當ヲ
ナシ得ルモノカト云フコトヲ、學校ノ
卒業論文ニ書ク爲ニ、統計的ニ研究シ
タコトガアリマス、サウシテ二百ニ近
イ會社ノ資本金、社債、借入金ヲ基礎
トシテ、其ノ生産金額ヲ調べテ見タノ
デアリマス、ソレニ依ツテ其ノ融通シ
テ居ル所謂資本金モ入レテ、其ノ金ト
生産額ト同ジ金額デアルナラバ、製造
會社ハ七分ナリ八分ナリノ適當ナル配
當ヲナシ得ルコトヲ云フコトヲ私見出シタ
併シ鐵道トカ船、或ハ電信電話ノ會社
ハソレトハ違ヒマスガ、産業會社ニハ
サウ云フ原則ノアルコトヲ知リマシタ、
ソコデ斯ウ云フ時ニ大キナ金ヲ國家ガ
援助ノ爲メ貸サウト云フニ當ツテハ、
其ノ豫算ガ一億必要ナラ一億與ヘルガ
宜イガ、一番初ニ與ヘル金ハ幾ラアレ
バイダ、出來ルナラ一割カラ初メテモ

宜イト思ヒマス、サウシテ後ハ仕事ノ進行ニ從ツテ、毎日ト云フコトハ銀行ガウルサガルカラ、マア毎週々々金ヲ貸シテ行ク、斯ウスルコトニ依ツテ「インフレ」ナドハ起リマセズ、不必要ナ貨幣ノ發行ナドモナクテ済ムデアラウト思ヒマス、ソレヲ今マデ政府ニセヨ、銀行家ニセヨ、サウ云フコトヲセズ、却テ仕事ヲシテ行クノ妨害シ、阻止スルヤウナコトヲシテ居リマシタ、豫算ハ概算デスカラ、最初適當ニ與ヘテ、後ハ仕事ノ進行ニ從ツテ一億圓マデハ出來ルナラ毎日デモ與ヘテ行ク、斯ウ云フ風ニ行クベキデアラウト思フノ

デス、サウシナケレバ今度銀行ニ幾ラ責任ヲ持タシテ見テモ、結局此ノ原則此ノ事業ノ發達學ト云フヤウナコトヲ知ツテ居ナカッタナラバ效率ヲ上ルコトハ難カシイト思ヒマスカラ、サウ云フコトニ付テマデ今度此ノ指定ヲ受ケル金融機關ニ對シテ要求ト云フカ、何カ手ヲ打タネバ、唯帳面ノ上デヤツタダケデハ寧ロ仕事ヲ妨害スルコトニナルカモ知レマセヌガ、此ノ點ニ付テドウ云フ御考ヘヲ持ツテ居ラレルカ、ソレヲ承リタイノデス

○**追水政府委員** 只今護、懇切ニ御述ベ下サイマシタ御考ヘヲ承致シマシテ、軍需金融機關ノ資金ノ運用ニ付テノ指導ニ付テ私共、一層勉強シテ見タイト思ヒマス

○**宮崎委員** 前ノ法案ニ付テハ一應質問ヲ終了シタ譯ニナツテ居リマスガ、今日此ノ委員會ニ御廻シナリ、先程御説明ノマツタ臺灣銀行法中改正法律案ノコトデアリマスガ、此ノ問題ハ直接デアリマセヌガ、外地ニ於ケル金融ノ状態ト云フコトハ結局治安ノ問題ニ觸レテ參リマス、今「フイリピン」ノ問

題ガ起ツテ居リマス時、臺灣ノ治安ノ状態ガ國民ノ非常ナル關心ノ的トナツテ居リマス、或ハ豫算委員會等ノ御話ニ依ルト、或ハ新聞紙等ニ傳ヘラレル所ニ依ルト、臺灣ニモ上陸スル意圖ガ敵ニアルトマデ言ハレテ居ルノデアリマス、此ノ際秘密會議ヲ開イテ内務當局ナリ、或ハ總督府ノ方デモ宜シイ、適當ナル人ニ臺灣ニ於ケル現在ノ治安竝ニ空襲ノ状態等ニ付テ、是非非常ニ機密ヲ要スルト思ヒマスノデ、秘密會議ニ於テ之ヲ聽取スルコトニ委員長ニ於テ御取計ヲヒラ願ヒタイト思ヒマス、如何デゴザイマセウカ

○**久山委員長** 御諮リ致シマス、是ヨリ秘密會議ヲ開キ、現下ノ臺灣ノ事情ニ付キマシテ當局ノ説明ヲ聽取致シタイト思ヒマス、御異議ハアリマセヌカ
〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○**久山委員長** 御異議ナシト認メマス、就キマシテハ議員竝ニ關係政府委員、關係官以外ノ方ノ御退席ヲ御願ヒ致シマス、尙ホ秘密會議ニハ速記ヲ付シマス、併シ是ハ密封致シマシテ保存致スコトニ相成ツテ居リマス
〔午後二時十八分秘密會議ニ入ル〕
〔午後二時五十九分秘密會議ヲ終ル〕

○**久山委員長** 會議ヲ公開致シマス、一般的ノ質疑ニ對シマシテ尙ホ御發言ガアリマセウカ——質疑モ盡キタヤウデアリマス、就キマシテハ此ノ程度ヲ以テマシテ質疑ヲ打切りタイト考ヘマスガ、御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○**久山委員長** 御異議ナシト認メマス、次會ハ明日開キタイト考ヘマスガ、時間其ノ他政府トノ打合せノ關係モアリマ

スノデ、此處テ直グ決定スルコトモ困難デアリマス、隨テ公報ニ依リマシテ御通知申上ゲマス、本日は以テマシテ散會致シマス
午後三時一分散會

昭和二十年一月三十一日印刷

昭和二十年一月三十一日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷